

令和8年9月7日

北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

松尾スズキ氏登壇！

北九州市立美術館「大・松尾スズキ展」×九州産業大学 共同プロジェクト始動 松尾スズキ氏と学芸員による特別トーク&プロジェクト説明会を開催

北九州市立美術館では、北九州市出身で、作家、演出家、俳優などマルチに活躍する松尾スズキ氏の初の大規模展覧会「大・松尾スズキ展」を令和8年12月15日（火）から開催します！

松尾氏は令和8年から母校である九州産業大学の客員教授に就任しており、このたび、九州産業大学の学生との共同プロジェクトとして作品を制作し、会場で展示することとなりました。

展覧会に先立ち、九州産業大学において、プロジェクト発足として「松尾スズキ氏と北九州市立美術館学芸員による特別トーク&プロジェクト説明会」を開催いたします。北九州市出身の松尾氏と、次世代の表現者を目指す学生たちが、世代を超えて新たな作品を創り上げるプロジェクトのスタートを、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日 時

令和8年9月11日（金）13:00～14:30

2 場 所

九州産業大学 芸術学部（15号館）
福岡市東区松香台2丁目3-1

3 主催者

九州産業大学、松尾スズキ展実行委員会



〈問合せ先〉都市ブランド創造局美術館普及課 担当：沢見、谷川
TEL 093-882-7777 FAX 093-861-0959

〈問合せ先〉
九州産業大学総合企画部広報課 担当：建
TEL 092-673-5012

○松尾スズキ氏プロフィール

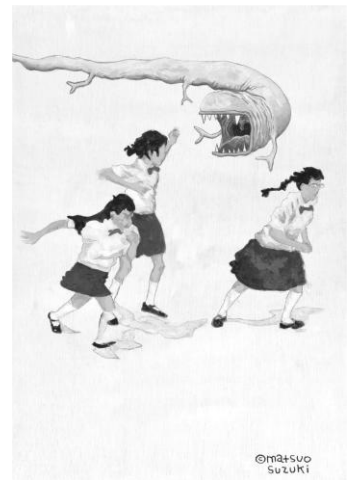
1962 年、福岡県北九州市生まれ。作家、演出家、俳優。1988 年、大人計画を旗揚げ。多数の作品で作・演出・出演を務める。

第 41 回岸田國土戯曲賞、第 31 回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、第 71 回文化庁芸術祭優秀賞、第 71 回読売文学賞戯曲・シナリオ賞、菊田一夫演劇賞など受賞多数。

2018 年には、文化芸術分野で顕著な功績を残した北九州市ゆかりの個人や団体に贈られる第 51 回北九州市民文化賞を受賞。小説 3 作品が芥川賞候補となるほか、20 年から Bunkamura シアターコクーン芸術監督、23 年から京都芸術大学舞台芸術研究センター教授、26 年から九州産業大学客員教授を務める。

○企画展「大・松尾スズキ展」について

- 【開催期間】 令和8年12月15日（火）～令和9年2月21日（日）
※月曜日は休館
- 【開館時間】 9 時 30 分～17 時 30 分（入館は 17 時まで）
- 【会 場】 北九州市立美術館本館（戸畑区西鞘ヶ谷町 21-1）
- 【主 催】 松尾スズキ展実行委員会（北九州市立美術館、
毎日新聞社、読売新聞社、RKB毎日放送）
- 【後 援】 九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、
北九州モノレール、筑豊電気鉄道株式会社（予定）
- 【協 賛】 九州産業大学
- 【企画協力・制作協力】 スパイラル・株式会社ワコールアートセンター
- 【協 力】 株式会社 真人間、株式会社小林プロデュース
- 【観 覧 料】 一般 1500(1200)円／高大1100(800)円／小中生900(600)円
※（ ）内は前売りおよび 20 名以上の団体料金



○大・松尾スズキ展 九州産業大学共同制作 ー百鬼夜行ー

【概 要】

九州産業大学芸術学部との連携プロジェクト「百鬼夜行」

「人が心の中に溜め込んでいる“毒”を、ユーモアを交えて表現する」というテーマを起点に、九州産業大学の学生が松尾スズキ氏の世界観に触れ、各々の内面にある「毒」をユーモアに変えて表現します。

本プロジェクトでは、学生が制作したお面、写真、映像作品を組み合わせたインスタレーション作品を「大・松尾スズキ展」の中で展示予定です。美術館を訪れる来場者が「百鬼夜行」の世界を歩きながら体感できる展示を目指します。

※百鬼夜行：様々な妖怪や鬼が夜中に列をなして歩くという日本の伝承のこと。

※インスタレーション：展示空間全体を作品の一部として構成し、来場者がその中を歩くことで世界観を体感できる現代美術の手法のこと。